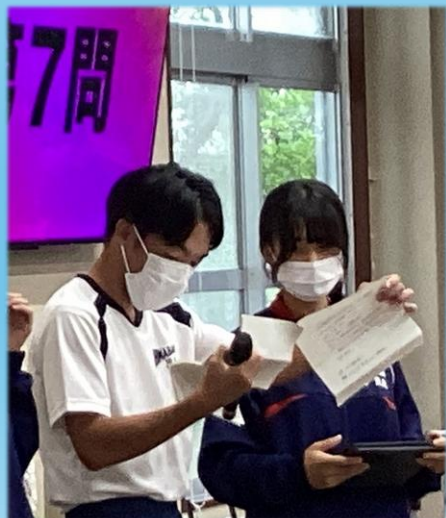


高等部 2 年生 校外学習（9 月）

「地域のためにできることを考えよう」をテーマに学習している総合的な探究の時間で、9月28日（月）に校外学習へ出掛けました。学校周辺の地区や高齢者施設に困りごとや悩みごとなどについて事前にアンケートを取り、その結果を受けて生徒たちが活動内容を考えました。実際に校外学習で、東洋会リハサポート、秩父が浦荘、魚見団地ふれあいサロンの3か所に分かれて活動してきました。その様子と生徒たちの感想を御覧ください。今回の活動の中で、生徒たちなりに感じたことや考えたことがあり、大きな収穫となりました。御協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。

<活動の様子>

東洋会リハサポート グループ



イントロクイズや利用者さんとの会話を楽しみました。



秩父が浦荘 グループ



体を動かす簡単なゲームをしました。

魚見団地ふれあいサロン グループ



「ふるさと」を歌ったり、や文字探しゲームを一緒にしたりしました。



かんざらし作りを一緒にさせてもらいました。とても勉強になりました。

<生徒の感想>

※生徒が書いた文章の一部を抜粋しています。

普段よりコミュニケーションが取れて自分でもびっくりしました。たくさんの人と一緒に会話をしたり、かんざらしを食べたりして、楽しく過ごすことができました。これから地域のために、サポートしたり、道で挨拶をしたり、声を掛けられたときは、やさしく話したいと思いました。（Sさん）

最後にプレゼント（季節の壁掛け）を渡したら喜んでもらえてうれしかったです。地域のために、自宅周辺でも溝掃除や道路掃除などをしていこうと思いました。（Oさん）

レクリエーションが一緒にできてうれしかったです。また地域の方にアンケートを取って、違う活動をしてみたいと思いました。（Mさん）

にぎやかに盛り上げることができて、楽しかったです。これから地域のためにできそうなことは、人との関わりをもって声掛けをしたいです。ふれあいサロンの皆さんにまた会いに行きたいです。（Hさん）

今回の取組は、11月の眉峰祭（文化祭）で学年発表をします。御来場お待ちしております！